

子宮頸がんは、ワクチンの接種で予防することができます！



山梨県では子宮頸がん予防ワクチンの接種費用の助成を始めました。

子宮頸がんの原因が、ヒトパピローマウイルス(HPV)というウイルスの感染であることが明らかになったことから、県では市町村と協力し、それを予防するワクチンの接種を呼びかけています。

子宮頸がん予防ワクチンって？

子宮頸がんはヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が原因であることが分かっています。このウイルスの感染を予防することができるのが「子宮頸がん予防ワクチン」です。

発がん性HPVの中でも子宮頸がんの原因として最も多く報告されているHPV16型と18型の感染を防ぐワクチンで、日本では昨年12月から医療機関で接種することができるようになりました。

このワクチンを3回接種することで、発がん性HPVの感染から長期にわたって、あなたのからだを守ることができます。

しかし、すでに感染しているHPVを排除したり、子宮頸部の前がん病変(がんになる前の状態)やがん細胞を治す効果はなく、あくまで接種後のHPV感染を防ぐものです。

子宮頸がん予防ワクチンを接種した後も、定期的な検診を受けることが必要です。

ヒトパピローマウイルス(HPV)って？

HPVは皮膚や粘膜に感染するウイルスで、100種類以上のタイプがあります。

このうちの約15種類は子宮頸がんの原因となることが多いため、発がん性HPVと呼ばれています。

中でも、HPV16型とHPV18型と呼ばれる2種類は、子宮頸がんを発症した20～30代の女性の約70～80%から見つかっています。

発がん性HPVは、主に性交渉の時に感染しますが、その約90%は自然消滅します。しかし、残りの10%が感染したままとなり、子宮頸がんになる恐れがあります。

子宮頸がんになるまでには、通常、数年～十数年と長い時間がかかります。定期的に子宮頸がん検診を受けていれば、早い段階で前がん病変やがんを見つけることが可能になり、早期に治療すれば治る確率も高くなります。

子宮頸がん予防ワクチンQ&A

Q1 子宮頸がん予防ワクチンはどこで接種できるの？

県内の産婦人科・内科・小児科などで接種可能です。なお、予約が必要な場合がありますので、必ず事前に、医療機関へ電話等で確認をしてください。

Q2 接種方法、接種回数と間隔を教えてください。

上腕部に筋肉内接種(注射)します。初回接種、1カ月後、6カ

月後の計3回の接種が必要です。

Q3 接種費用の助成制度はありますか？

県内各市町村でワクチンの接種費用の助成を行っています。助成金額、手続きなどはお住まいの市町村窓口で確認してください。

Q4 接種費用はどのくらいですか？

医療機関によって異なりますが、

1回15,000円前後で、3回の接種で合計45,000円程度です。市町村の公費助成制度があるので、手続き等については、お住まいの市町村へお問い合わせください。

Q5 効果はどのくらい持続するの？

効果は臨床試験で、ワクチン接種後6.4年まで確認されていますが、20年以上効果が持続するものと推測されています。



がん検診及び予防ワクチンの詳細は、お住まいの市町村へお問い合わせください。

県健康増進課 【がん検診】 TEL 055-223-1497

【予防ワクチン】 TEL 055-223-1494 FAX 055-223-1499

山梨 がん情報 検索

山梨県は
がん検診受診率
50%超
をめざして
います！



がん検診 愛する家族への贈り物

がん検診

受けていますか？

早期発見・早期治療がカギ
早期発見のためには、定期的ながん検診を受けることが重要です。「山梨県がん対策推進計画」では、平成24年度におけるがん検診受診率50%超を目標としています。平成19年国民生活基礎調査による

と山梨県のがん検診受診率は25.8%、36.9%であり、全国(20.3%)、32.5%に比べてやや高い程度で、現在もまだ目標に達していません。あなたの命や大切な家族を守るためにも、家庭で、地域で声をかけ合って、がん検診を受けましょう。

<p>肺がん検診 胸部レントゲン、必要時喀痰細胞診</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者：40歳以上 受診間隔：年1回 	<p>がん検診って？ がん検診は特別な検診ではありません</p>
<p>胃がん検診 胃部レントゲン〔バリウム検査〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者：40歳以上 受診間隔：年1回 	<p>乳がん検診 マンモグラフィ検査、視触診</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者：40歳以上 受診間隔：2年に1回
<p>大腸がん検診 便潜血反応検査</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者：40歳以上 受診間隔：年1回 	<p>子宮頸がん検診 細胞診</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者：20歳以上 受診間隔：2年に1回

※費用は、検査項目、市町村によって異なりますが、1項目500円～1,000円前後です。
※がん検診の詳細は、各市町村窓口でお尋ねください。

山梨県においてがんは、昭和58年に死亡原因の第1位となりました。その後もがんで亡くなる方は増加し、平成20年の死亡者は、2,462人で死者総数の約3分の1を占めています。厚生労働省の推計によると、男性の2人に1人、女性の3人に1人が、生涯のうちにがんにかかる可能性があると考えられています。あなたの命や大切な家族を守るためにも、今日から定期的ながん検診を受けましょう！